

町長 だより



全国各地で記録的な暑さとなった今年の夏もようやく落ち着きが見えはじめ、朝夕には秋の気配を感じられるようになってまいりました。皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、本年も先月15日に保健福祉センターで“敬老会”を開催させていただきました。当日は、厳しい残暑のなか、お祝いの対象となられた方とそのご家族、そして老人会の皆さまをはじめ約150名の皆さまにご参加いただき、吉例の大安寿太鼓のアトラクションに引き続いて式典が行われました。

現在、当町には75歳以上の方が約1,300名いらっしゃいますが、本年は百歳を迎えられた方をは

じめ、白寿の方2名、米寿の方36名、喜寿の方117名の合計156名の皆さまに“ご長寿祝い”の記念品を贈呈させていただきました。式典では、皆さまの晴れやかな笑顔に接し私自身も誠に心強く、うれしい気持ちになりました。皆さまが今後も健康にご留意いただき、お元気に過ごされますことを心よりお祈り申し上げます。

次に、ただいま実施しております“国勢調査”は、町の将来を考えるうえで欠かせない大切な調査であり、ご協力くださった皆さまに心より感謝申し上げます。あわせて、暑い中での調査票の配布や回収にご尽力いただいている調査員の皆さまに、深く敬意を表します。

結びに、報道等で既にご承知の方も多いかと思いますが、「インフルエンザの流行」や「変異型コロナウイルスの発生」など、健康を脅かす事態が各地で見られております。皆さまにおかれましては、くれぐれもご自愛いただきますようお願い申し上げます。今月のご挨拶とさせていただきます。

令和7年10月1日

町長 矢野純男

今月の表紙

【元気いっぱい！児童たちの稲刈り体験】

9月10日（水）、朝日小学校5年生の児童が、5月に田植えを体験した田んぼで稲刈りを行いました。今年も天候に恵まれ、農業法人「農事組合法人匠ファーマーズ三重朝日」の皆さんやJAみえきた職員からアドバイスを受け、児童たちは鎌を握り、慣れないながらも一生懸命に稲を刈り取っていました。収穫されたお米は、後日、学校の給食として提供されたり調理実習で使われたりする予定で、児童たちは「自分たちで収穫したお米を食べるのが楽しみ」と話していました。

このように、地域農業に触れながら食育として食の大切さを学べる機会を大事にしています。

